



—— 速報レポート ——

ご協力、ご支援ありがとうございました！ 10月28日（日）「マックハッピーデー」を実施

ハッピーセット販売数、1日で約639,000個

「マックハッピーデー チャリティオークション」の合計落札金額、約2,300,000円

当日はサラ・エル・カサノバ、北澤豪さん、関根麻里さんが2店舗を訪問し、寄付を呼びかけ

日本マクドナルド株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO：サラ・エル・カサノバ）は、昨年に引き続き2回目となる「マックハッピーデー」を10月28日（日）に全国のマクドナルド店舗で実施しました。

「マックハッピーデー」は、全国のマクドナルドでハッピーセットお買い上げ1つにつき50円を病気と闘う子供とその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」にマクドナルドが寄付させていただくチャリティキャンペーンです。

10月28日（日）、このキャンペーンをPRするため、サラ・エル・カサノバとドナルド・マクドナルド・ハウスのアンバサダーを務める北澤豪さん、そして1児のママである関根麻里さんが、マクドナルドお台場デックス店、中野セントラルパーク店の2店舗を訪問。笑顔をお届けするとともに、寄付を呼びかけた結果、マックハッピーデーのハッピーセット販売数は、約639,000個となりました。

また、今年は、新たな取り組みとして店舗に来られない方やハッピーセットをご購入されない方にも本活動にご参加いただきたいと願い、「マックハッピーデー チャリティオークション」を10月15日（月）より2週間、ヤフオク！サイトで開催しました。本活動にご賛同くださった芸能人やスポーツ選手、アーティストなど多くの著名人の方より、愛用品やサイン入りアイテムをご提供いただきました結果、オークションの合計落札金額は約2,300,000円となりました。

マクドナルドは、未来を担うすべての子供たちが笑顔になることを願い、その取り組みの一つとして「ドナルド・マクドナルド・ハウス」を通じて病気と闘う子供とご家族を応援しています。マクドナルドではこれからも、より豊かなお食事の時間を過ごしていただける商品のご提供とともに、社会に貢献する活動を継続して進めてまいります。



※「マックハッピーデー」で集まった寄付金額の最終的なご報告は後日改めてさせていただきます。

<一般のお客様のお問い合わせ先>

マクドナルド公式ホームページ <http://www.mcdonalds.co.jp/>